

1. リーダーシップ教育課程

【教育課程の概要】

グローバル競争が一層激化しつつある現代では、社会のニーズとしてグローバルな経済社会の発展を牽引できる人材、すなわち卓越した専門性を備え、「知のプロフェッショナル」としてあらゆるセクターを牽引する博士人材の育成が急務となっている。

本教育課程は、産学官にわたる社会の要請に応えながら、国際社会を牽引できる卓越した能力を養成する大学院教育課程としての博士課程教育リーディングプログラムの実績と経験を活かして、あらゆるセクターを牽引する博士人材に求められるリーダーシップと人格を磨くための修士・博士後期課程を一貫した学位プログラムとして設置されたものである。

本教育課程では、学生が選択しているコースにおける専門課程の教育に加えて、①社会課題の認知、②グローバルコミュニケーション能力、③リーダーシップ・フォロワーシップと合意形成力を養うとともに、④インターンシップの経験ならびに⑤幅広い教養を身に付けることを求める。特に、③リーダーシップ・フォロワーシップと合意形成力の養成に際しては、専門分野や国籍・文化的背景の異なる学生のグループワークにより社会課題の解決に挑むことで、他者の成果を理解し、自らの専門分野に対する自信を高めることを期待する。

本教育課程を履修するためには、リーダーシップ教育院が実施する選抜に合格することが必要である。また、本教育課程の修了には、選択しているコースにおける専門課程での修了要件を満たし学位審査に合格することに加え、本教育課程の修了要件を満足し、リーダーシップ教育院が実施する修了審査において様々な分野の審査員団からリーダー人材として十分な素養を身につけたと評価されることを求める。このような教育課程を選択しているコースにおける専門課程と両立させるため、本課程では原則として修士・博士一貫型の教育体系を採用する。

【対象学生】

本学に在籍する修士課程及び専門職学位課程（以下、「修士課程」という）の学生、ならびにリーダーシップ教育院から参加を認められた他大学に在籍する修士課程学生*のうち、リーダーシップ教育院が実施する選抜に合格した者。博士後期課程からの参加も認める場合があるが、選択しているコースの修了要件にカウントされない授業科目の履修が必要となるため、事前にリーダーシップ教育院担当教員に相談すること。

* 他大学学生については、本学修案内の「選択しているコース」を「所属する研究科・専攻」と読み替えること。

【選抜方法】

本教育課程の履修選抜は、

- ・ リベラルアーツ研究教育院が開講する授業科目「リーダーシップ道場」を修得し（修得見込みを含む）、
- ・ 選択しているコースの指導教員から、本教育課程履修についての承諾を得た者を対象に、書類選考によって実施する。選考時期、提出書類等は別途通知する。

【修了認定】

選択しているコースにおける博士後期課程修了認定に加えて、本教育課程科目から表1に示す所定の16単位以上を修得し、リーダーシップ教育院が実施する修了審査に合格することを要件とする。修了要件を満たした場合は、本学学生に対しては本教育課程の修了を付記した学位記を授与する。授与する学位は選択しているコースの学位に準ずる。他大学学生に対しては修了証を授与する。

【問い合わせ先】

ご不明な点は下記担当までお問い合わせ下さい。

リーダーシップ教育院 事務室

TEL : 03-5734-3755

E-mail : total.jim@total.titech.ac.jp

表1 修了に必要な本教育課程の科目要件と単位数

科目分類	必修科目単位	修了要件単位数
①社会課題の認知		3単位以上
②グローバルコミュニケーション		・400～500番台から2単位以上 ・600番台から1単位以上 合計3単位以上
③リーダーシップ・フォロワーシップ養成, 合意形成	Fundamental Group Work for Leadership (リーダーシップ・グループワーク基礎) 2単位	4単位以上
④インターンシップ	リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト (Leadership Off-Campus Project) 4単位	4単位
⑤幅広い教養		2単位以上
修了単位合計	上記の条件を満たし, 16単位以上を修得すること	
【備考】		
<ul style="list-style-type: none"> 博士後期課程進学時に, 教育院が定める Qualifying Examination を実施し, 引き続き教育院に進学することの可否を決定する。 博士後期課程修了に際しては, 選択しているコースにおける博士後期課程修了認定に加えて, 上記16単位以上の修得と, 教育院が実施する修了審査に合格することが必要である。(博士後期課程から, リーダーシップ教育院に登録した学生の修了要件も同様。) 		

表2 リーダーシップ教育課程科目一覧 (修士課程: 400番台, 500番台 博士後期課程: 600番台)

科目分類	科目コード	科目名	単位数	クラス	開講Q	備考	
選択しているコースの授業科目群	選択しているコースの学修案内を参照のこと					(注1)	
	①社会課題の認知	400番台	TAL.S401 ★	Business Management and Intellectual Property (企業経営と知財)	1-0-0		1
TAL.S403 ★			Challenging Global Issues (グローバル課題への挑戦)	1-0-0		2	
TAL.S404 【H30休講】★			Laws and Codes of Conduct for International Settings (国際法および行動規範と外交)	1-0-0		3	
TAL.S405			ウェルビーイングとマインドフルネス (Well-being and Mindfulness)	0-1-0		3	
500番台		TAL.S501 【H30休講】	リーダーシップ・ボランティア活動 (Leadership in Volunteer Activities)	0-0-1		2	
600番台		TAL.S601 ◆	政策立案ワークショップ (Policy-making Workshop)	1-0-0		2	
		TAL.S602 ◆	アントレプレナーシップとキャリアプランニング (Entrepreneurship and Career planning)	1-0-0		3	
②グローバルコミュニケーション	400番台	TAL.C401 ★	Global Presentation (グローバルプレゼンテーション)	1-0-0	A	1	(注2) (注4)
					B		
					C		
					D	3	
	TAL.C402 【H30・2Q休講】★	Global Communication (グローバルコミュニケーション)	1-0-0	A	2		
				B			
				C			
				D			
				E	4		
				F			
G							
H							
I							
J							

② グローバルコミュニケーション	500番台	TAL.C501	★	Global Writing (グローバルライティング)	1-0-0	A	1	(注2) (注4)
						B		
						C	3	
	600番台	TAL.C601 【H30・1Q 休講】	★	Strategic Debate (ストラテジックディベート)	1-0-0	A		
						B		
						C	3	
	TAL.C602	★	Creative Discussion (クリエイティブディスカッション)	1-0-0	A	2		
					B			
					C	4		
③ リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成	500番台	TAL.W501 【H30・1Q 休講】	★ ◎	Fundamental Group Work for Leadership (リーダーシップ・グループワーク基礎)	0-2-0		A	1
						B		
						C	2	
						D		
						E	3	
						F		
	600番台	TAL.W601 【H30・1Q 休講】	★	Practical Group Work for Leadership (リーダーシップ・グループワーク実践)	0-2-0	A	1	
						B		
						C	2	
						D		
						E	3	
						F		
TAL.W611 【H30・1Q 休講】	★	Advanced Group Work for Leadership (リーダーシップ・グループワーク発展)	0-2-0	A	1			
						B		
					C	2		
					D			
					E	3		
					F			
			G	4				
			H					
④ インターンシップ	600番台	TAL.I601	◎ ◆	リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト (Leadership Off-Campus Project)	0-0-4	A	1	(注2) (注6) (注8)
						B		
						C	2	
						D		
⑤ 幅広い教養	400番台	TAL.L401 【H30 休講】	★	Essence of Humanities and Social Sciences 20: Western Thought (Leadership) (文系エッセンス 20: 西洋思想 (リーダーシップ教育院))	1-0-0	1	2	(注2) (注7)
						2		
		TAL.L402 【H30 休講】	★	Essence of Humanities and Social Sciences 21: Japanese Thought and Religion (Leadership) (文系エッセンス 21: 日本人の思想と宗教 (リーダーシップ教育院))	1-0-0		3	
		TAL.L403 【H30 休講】	★	Essence of Humanities and Social Sciences 28: 'Our' Sounds - Music, Society, Community (Leadership) (文系エッセンス 28: 音楽と社会 (リーダーシップ教育院))	1-0-0			
TAL.L404 【H30 休講】	★	Essence of Humanities and Social Sciences 29: 'Other' Sounds - Music, Minorities, Japan (Leadership) (文系エッセンス 29: 音楽と異文化 (リーダーシップ教育院))	1-0-0		2			

⑤ 幅広い教養	500番台	TAL.L501 【H30 休講】	★ Essence of Humanities and Social Sciences 30: Japanese Poetry (Leadership) (文系エッセンス 30 : 日本の詩 (リーダーシップ教育院))	1-0-0		1	(注 2) (注 7)
		TAL.L502 【H30 休講】	★ Essence of Humanities and Social Sciences 32: Peace Studies (Leadership) (文系エッセンス 32 : 平和学 (リーダーシップ教育院))	1-0-0		3	
		TAL.L503 【H30 休講】	★ Essence of Humanities and Social Sciences 33: Japanese Noh Theater (Leadership) (文系エッセンス 33 : 能 (リーダーシップ教育院))	1-0-0		4	
		TAL.L511 【H30 休講】	世界を知る : ヨーロッパ (リーダーシップ教育院) (Area Studies: Europe (Leadership))	1-0-0		1	
		TAL.L512 【H30 休講】	世界を知る : 東アジア (リーダーシップ教育院) (Area Studies: East Asia (Leadership))	1-0-0		1	
		TAL.L513 【H30 休講】	世界を知る : 中南米 (リーダーシップ教育院) (Area Studies: Latin America (Leadership))	1-0-0		2	
		TAL.L514 【H30 休講】	世界を知る : 中東・アフリカ (リーダーシップ教育院) (Area Studies: Middle East and Africa (Leadership))	1-0-0		3	
		TAL.L515 【H30 休講】	世界を知る : 南・東南アジア (リーダーシップ教育院) (Area Studies: South and Southeast Asia (Leadership))	1-0-0		3	
		TAL.L516 【H30 休講】	世界を知る : 北米・オセアニア (リーダーシップ教育院) (Area Studies: North America and Oceania (Leadership))	1-0-0		4	
		TAL.L521 【H30 休講】	社会動向の理解と分析 (リーダーシップ教育院) (Understanding and Analyzing Social Trends (Leadership))	1-0-0		1	

★英語で授業を行う科目

◎必修科目

◆キャリア科目とみなすことができる科目

(注 1) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程双方において、選択しているコースの修了要件を満たすことを要する。

(注 2) 開講クォーター、クラス構成は変更される場合がある。また、リーダーシップ教育院の判断に基づき、一部の科目・クラスを休講とする場合がある。

(注 3) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程を通して、①社会課題の認知科目分類から3単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。ただし、「政策立案ワークショップ」及び「アントレプレナーシップとキャリアプランニング」は、博士後期課程で選択しているコースでキャリア科目とみなした場合、専門科目群としてコースの修了要件に含めることができない。

(注 4) 本教育課程を修了するには、400～500番台の②グローバルコミュニケーション科目分類からの2単位に加えて、600番台の同科目分類から1単位を修得することを要する。博士後期課程から本教育課程を履修した学生も同様である。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。

(注 5) 本教育課程を修了するには、500番台の③リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成科目分類から2単位の修得に加えて、600番台の同科目分類から2単位を修得することを要する。博士後期課程から本教育課程を履修した学生も同様である。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。

(注 6) 本教育課程を修了するには、600番台の④インターンシップ科目分類から4単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。ただし、「リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト」は、博士後期課程で選択しているコースでキャリア科目とみなした場合、専門科目群としてコースの修了要件に含めることができない。

(注 7) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程を通して、⑤幅広い教養科目分類から2単位を修得することを要する。これらの単位は、特定教育課程専用教養科目のため、選択しているコースの修了要件に含めることができない。さらに、同科目分類の科目を履修する場合に、その科目と対応する文系教養科目は、重複して履修することはできない。また、文系教養科目として開講される授業科目(科目コードがLAHで始まる授業科目)を履修した場合には、いずれの科目においても、本教育課程の修了要件に含めることができない。

(注 8) 本教育課程のキャリア科目とみなすことができる科目に対応する Graduate Attribute (GA)は次のとおりである。なお、本教育課程以外で開講するキャリア科目を履修する場合は、イノベーション人材養成機構または選択しているコースの学修案内を確認すること。

科目分類	科目名	Graduate Attribute (GA)
① 社会課題の認知	政策立案ワークショップ	A0D 又は P0D
	アントレプレナーシップとキャリアプランニング	A0D 又は P0D
④ インターンシップ	リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト	A1D ~ A2D 又は P1D~P2D
	リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト (「③リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成」の修了要件単位数を満たした場合。)	A1D ~ A3D 又は P1D~P3D